

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（亀山ダム貯水池）プランクトン同定計数結果

採取地点				堤体直上流部	小月橋	亀山大橋
採取年月日				2020.4.6	2020.4.6	2020.4.6
採取時刻				11:20	10:44	11:50
全水深(m)				21.0	15.2	15.7
採取水深(m)				0.50	0.50	0.50
採水量(ml)				100	100	100
No.	門	綱	出現種名			
1	藍 色 植 物	藍 藻	Pseudanabaena sp.			5
2			OSCILLATORIALES			5
3	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	280	1025	170
4	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	200	55	250
5	不等毛植物	黄 金 色 藻	Dinobryon spp.	23		90
6			Mallomonas akrokomos	35	130	5
7			Mallomonas spp.	+	5	20
8		黄 緑 藻	XANTHOPHYCEAE			5
9		珪 藻	Asterionella formosa	60	+	+
10			Aulacoseira pusilla	45	50	20
11			Aulacoseira granulata			+
12			Nitzschia acicularis	10		5
13			Nitzschia spp.	15		5
14			Skeletonema potamos			10
15			Ulnaria japonica	85	5	50
16			Thalassiosiraceae-5	450	400	125
17			Thalassiosiraceae-10	170	15	240
18	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	140	65	210
19	緑 色 植 物	緑 藻	Actinastrum sp.			+
20			Ankyra spp.	+	5	
21			Chlorogonium spp.	30	115	45
22			Chodatella quadriseta	20		
23			Coelastrum sp.		+	
24			Crucigeniella sp.		+	
25			Elakatothrix sp.	10		
26			Micractinium spp.	+		+
27			Monoraphidium spp.	130	190	170
28			Oocystis sp.		+	
29			Pandorina morum	+		16
30			Pediastrum duplex		+	
31			Scenedesmus spp.	60	20	+
32			Tetraedron spp.	5	+	
33			Yamagishiella unicocca			+
34			CHLOROPHYCEAE	85	55	170
35	節 足 動 物	甲 殻	CRUSTACEA		+	+
36	輪 形 動 物	輪 虫	Brachionus sp.		+	
37			Polyarthra spp.	1	+	1
38			Synchaeta spp.	+	+	+
39			Trichocercidae			+
40			EUROTATOREA	1	2	1
41	繊 毛 虫	多 膜 口	Tintinnidium spp.	2		1
42			POLYHYMENOPHORA	15	5	15
43		－	CILIOPHORA	10	10	15
44	肉 質 鞭 毛 虫	真 正 太 陽 虫	HELIOZOA	+		
45	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻（5 μ m以下）	50	250	50
46			鞭毛藻	50	50	50
47			鞭毛虫	50	50	100

採 取 地 点		提体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日		2020. 4. 6	2020. 4. 6	2020. 4. 6
総 数		2032	2502	1849
種 類 組 成	藍 藻	0	0	10
	ク リ プ ト 藻	280	1025	170
	渦 鞭 毛 藻	200	55	250
	黄 金 色 藻	58	135	115
	珪 藻	835	470	455
	ユ ー グ レ ナ 藻	140	65	210
	緑 藻	340	385	401
	そ の 他 の 植 物 性	100	300	105
	動 物 性	79	67	133
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（１％） 定性試料：無処理		
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（５μmメッシュ）により10倍に濃縮した。		
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を 注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を 注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。		
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人		
備 考				
・計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を＋で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この２種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の３種類について各々計数した。 - また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムであるAtteya zachariasiiとされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（３サイズ：５μm、１０μm、２５μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属とCrucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（亀山ダム貯水池）プランクトン同定計数結果

採取地点				堤体直上流部	小月橋	亀山大橋
採取年月日				2020.6.9	2020.6.9	2020.6.9
採取時刻				10:40	11:15	10:03
全水深(m)				18.6	15.3	15.1
採取水深(m)				0.50	0.50	0.50
採水量(ml)				100	100	100
No.	門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa sp.			(+)
2			Merismopedia sp.			(5)
3			Nostocaceae	(+)	(+)	(+)
4			CHROOCOCCALES			(5)
5			OSCILLATORIALES		(+)	(20)
6	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	95	75	210
7	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella	1	+	
8			Peridinium spp.	5	10	15
9	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas akrokomos		10	
10			Mallomonas spp.	+	+	5
11		ラフィド藻	RAHPHIDOPHYCEAE	3	4	
12		珪藻	Acanthoceras zachariasii			+
13			Asterionella formosa	+	+	40
14			Aulacoseira pusilla	+		+
15			Fragilaria crotonensis	+		
16			Nitzschia sp.			+
17			Ulnaria japonica	25	10	35
18			Urosolenia sp.			5
19			Thalassiosiraceae-5	30	10	65
20			Thalassiosiraceae-10	5		30
21	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	60	65	75
22	緑色植物	緑藻	Actinastrum sp.			40
23			Ankyra spp.	85	230	160
24			Ankistrodesmus sp.			+
25			Chodatella quadriseta			5
26			Closterium spp.	+		5
27			Coelastrum spp.		+	+
28			Crucigenia tetrapedia			+
29			Crucigeniella crucifera			80
30			Crucigeniella spp.	+		+
31			Elakatothrix sp.		+	
32			Micractinium sp.			40
33			Oocystis spp.	220	210	230
34			Pediastrum duplex			+
35			Pediastrum simplex			48
36			Pediastrum tetras			6
37			Scenedesmus acuminatus			40
38			Scenedesmus bicaudatus		+	
39			Scenedesmus spp.	50	50	160
40			Schroederia spp.	5		10
41			Yamagishiella unicocca	+		
42			CHLOROPHYCEAE	325	155	280
43	節足動物	甲殻	CRUSTACEA		+	
44	輪形動物	輪虫	Keratella sp.			+
45			Polyarthra spp.	+	+	
46			Synchaeta sp.		+	
47			Trichocercidae	+		1
48	繊毛虫	キネトフラクミノフォーラ	Coleps sp.			+
49		貧膜口	SESSILIDA			+
50		多膜口	Tintinnopsis spp.	1		+
51			POLYHYMENOPHORA	15	+	+
52		ー	CILIOPHORA		5	
53	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	+		+
54	不明プランクトン		微小鞭毛藻（5 μ m以下）	+	20	20
55			鞭毛藻	10	20	40
56			鞭毛虫	+	10	40

採 取 地 点		提体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日		2020. 6. 9	2020. 6. 9	2020. 6. 9
総 数		935	884	1715
種 類 組 成	藍 藻	0	0	30
	ク リ プ ト 藻	95	75	210
	渦 鞭 毛 藻	6	10	15
	黄 金 色 藻	0	10	5
	珪 藻	60	20	175
	ユ ー グ レ ナ 藻	60	65	75
	緑 藻	685	645	1104
	そ の 他 の 植 物 性	13	44	60
	動 物 性	16	15	41
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（１％） 定性試料：無処理		
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（５μmメッシュ）により10倍に濃縮した。		
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。		
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人		
備 考		・計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を＋で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この２種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の３種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムであるAtteya zachariasiiとされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（３サイズ：５μm、１０μm、２５μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属とCrucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。		

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（亀山ダム貯水池）プランクトン同定計数結果

採取地点			堤体直上流部	小月橋	亀山大橋
採取年月日			2020. 7. 9	2020. 7. 9	2020. 7. 9
採取時刻			11:10	11:59	10:00
全水深 (m)			19. 3	15. 8	15. 6
採取水深 (m)			0. 50	0. 50	0. 50
採水量 (ml)			100	100	100
No.	門	綱	出現種名		
1	藍 色 植 物	藍 藻	Aphanocapsa spp.	(+)	(425)
2			Aphanothece spp.	(20)	(75)
3			Microcystis aeruginosa		20
4			Microcystis viridis		+
5			Microcystis wesenbergii		+
6			Pseudanabaena mucicola		(+)
7			Pseudanabaena spp.	(5)	(5)
8			Nostocaceae	(+)	(+)
9			CHROOCOCCALES	(10)	(5)
10			OSCILLATORIALES	(5)	(5)
11	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	625	150
12	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella		+
13			Gymnodinium sp.		+
14			Peridinium spp.	50	30
15	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas akrokomos		5
16			Mallomonas spp.	10	80
17		黄緑藻	XANTHOPHYCEAE		+
18		ラフィド藻	RAHPHIDOPHYCEAE	1	1
19		珪藻	Acanthoceras zachariasii	+	15
20			Aulacoseira ambigua	105	+
21			Aulacoseira pusilla	10	5
22			Aulacoseira granulata	+	+
23			Fragilaria crotonensis	+	
24			Nitzschia acicularis	35	+
25			Nitzschia spp.	15	10
26			Ulnaria japonica	5	+
27			Ulnaria sp.	+	
28			Urosolenia spp.	5	+
29			Thalassiosiraceae-5	325	110
30			Thalassiosiraceae-10	80	35
31	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	20	10
32	緑色植物	緑藻	Ankyra spp.		10
33			Ankistrodesmus sp.	+	
34			Chodatella quadriseta	5	
35			Closterium spp.		10
36			Crucigenia lauterbornii	+	
37			Crucigeniella crucifera		360
38			Elakatothrix sp.	+	
39			Eudorina spp.		208
40			Golenkinia sp.		5
41			Micractinium spp.	+	+
42			Monoraphidium spp.	10	10
43			Oocystis spp.		+
44			Pandorina morum	16	+
45			Pediastrum duplex	+	+
46			Pediastrum tetras	+	40
47			Pleodorina sp.	64	
48			Scenedesmus bicaudatus	20	
49			Scenedesmus spp.	20	+
50			Schroederia spp.	5	20
51			Staurastrum sp.	+	
52			Tetraedron spp.	5	+
53			Yamagishiella unicocca	192	+
54			CHLOROPHYCEAE	80	140
55	節足動物	甲殻	CRUSTACEA		+
56	輪形動物	輪虫	Keratella sp.		+
57			Polyarthra spp.	5	3
58			Trichocercidae		+
59	繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps spp.	+	3
60		多膜口	Tintinnidium spp.	6	+
61			Tintinnopsis spp.		4
62			POLYHYMENOPHORA	10	5
63		ー	CILIOPHORA	+	15
64	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA		+
65	不明プランクトン		微小鞭毛藻（5 μ m以下）	150	25
66			鞭毛藻	50	100
67			鞭毛虫	50	50

採 取 地 点		提体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日		2020. 7. 9	2020. 7. 9	2020. 7. 9
総 数		2009	651	3541
種 類 組 成	藍 藻	35	10	530
	ク リ プ ト 藻	625	150	900
	渦 鞭 毛 藻	50	30	60
	黄 金 色 藻	10	0	85
	珪 藻	580	160	465
	ユ ー グ レ ナ 藻	20	10	80
	緑 藻	417	145	1131
	そ の 他 の 植 物 性	201	126	206
	動 物 性	71	20	84
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（１％） 定性試料：無処理		
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（５μmメッシュ）により10倍に濃縮した。		
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。		
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人		
備 考				
・計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を＋で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この２種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の３種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムであるAtteya zachariasiiとされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（３サイズ：５μm、１０μm、２５μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属とCrucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（亀山ダム貯水池）プランクトン同定計数結果

採取地点				堤体直上流部	小月橋	亀山大橋
採取年月日				2020.8.3	2020.8.3	2020.8.3
採取時刻				9:52	10:40	9:00
全水深(m)				19.0	15.7	15.5
採取水深(m)				0.50	0.50	0.50
採水量(ml)				100	100	100
No.	門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(75)	(25)	(75)
2			Aphanocapsa spp.	(+)	(5)	(10)
3			Aphanothece sp.	(5)		
4			Merismopedia spp.	(10)	(25)	(15)
5			Microcystis aeruginosa	105	1600	1550
6			Microcystis viridis	+	+	+
7			Microcystis wesenbergii			+
8			Pseudanabaena mucicola	(+)		(+)
9			Nostocaceae	(+)	(+)	(+)
10			CHROOCOCCALES		(+)	
11			OSCILLATORIALES	(15)	(15)	(15)
12	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	60	75	680
13	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella			1
14			Peridinium spp.	35	5	35
15	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	+	5	5
16		ラフィド藻	RAHPHIDOPHYCEAE			2
17		珪藻	Acanthoceras zachariasii	5	40	5
18			Aulacoseira granulata	+	+	30
19			Fragilaria crotonensis	+	65	135
20			Nitzschia fruticosa			20
21			Ulnaria japonica	5	10	15
22			Urosolenia sp.		5	
23	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	45	25	65
24	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	+	+	+
25			Ankyra spp.	60	70	10
26			Dictyosphaerium spp.	+	20	+
27			Elakatothrix spp.	+	15	+
28			Eudorina spp.	+	264	16
29			Micractinium spp.		80	+
30			Monoraphidium sp.	5		
31			Oocystis spp.	110	45	40
32			Pandorina morum	8	48	8
33			Schroederia spp.	10	10	
34			Staurastrum spp.		+	1
35			Volvox sp.			+
36			Yamagishiella unicocca	32	192	32
37			CHLOROPHYCEAE	60	180	480
38	輪形動物	輪虫	Keratella sp.			+
39			Polyarthra sp.		+	
40			Trichocercidae			+
41	繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA		+	
42			POLYHYMENOPHORA	20	10	5
43		－	CILIOPHORA			15
44	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA			+
45		真正太陽虫	HELIOZOA	+		+
46	不明プランクトン		微小鞭毛藻（5 μm以下）	250	200	400
47			鞭毛藻	200	350	450
48			鞭毛虫	50	50	100

採 取 地 点		提体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日		2020. 8. 3	2020. 8. 3	2020. 8. 3
総 数		1165	3434	4215
種 類 組 成	藍 藻	210	1670	1665
	ク リ プ ト 藻	60	75	680
	渦 鞭 毛 藻	35	5	36
	黄 金 色 藻	0	5	5
	珪 藻	10	120	205
	ユ ー グ レ ナ 藻	45	25	65
	緑 藻	285	924	587
	そ の 他 の 植 物 性	450	550	852
	動 物 性	70	60	120
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（１％） 定性試料：無処理		
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（５μmメッシュ）により10倍に濃縮した。		
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。		
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人		
備 考		・計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を＋で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この２種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の３種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムであるAtteya zachariasiiとされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（３サイズ：５μm、１０μm、２５μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属とCrucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。		

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（亀山ダム貯水池）プランクトン同定計数結果

採取地点				堤体直上流部	小月橋	亀山大橋
採取年月日				2020.9.1	2020.9.1	2020.9.1
採取時刻				10:36	11:06	10:00
全水深(m)				17.9	14.5	14.4
採取水深(m)				0.50	0.50	0.50
採水量(ml)				100	100	100
No.	門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	(+)	(+)	
2			Aphanocapsa spp.	(210)	(150)	(80)
3			Aphanothece spp.	(10)	(5)	
4			Cuspidothrix spp.	(135)	(210)	(115)
5			Microcystis aeruginosa	19700	32250	24850
6			Pseudanabaena mucicola		(5)	
7			Pseudanabaena sp.	(+)		
8			Radiocystis spp.	(+)		(5)
9			Snowella spp.	(10)		(+)
10			Woronichinia sp.	(+)		
11			Nostocaceae	(200)	(290)	(230)
12			Pseudanabaenaceae	(15)	(20)	(15)
13			CHROOCOCCALES	(20)	(20)	(5)
14			OSCILLATORIALES	(1200)	(650)	(850)
15	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	60	750	35
16	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella	5	7	4
17			Peridinium spp.	45	20	270
18	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	10	5	300
19		珪藻	Acanthoceras zachariasii	30	5	5
20			Aulacoseira pusilla	20		10
21			Aulacoseira granulata	+		
22			Fragilaria spp.	270	100	400
23			Nitzschia acicularis	+	5	10
24			Nitzschia fruticosa		+	
25			Nitzschia spp.	5	5	10
26			Urosolenia spp.	45	15	25
27	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.	+		
28			Trachelomonas spp.	15	10	20
29	緑色植物	緑藻	Actinastrum spp.	40		80
30			Ankyra spp.	310	70	65
31			Chlorogonium spp.	+		+
32			Closterium sp.	+		
33			Coelastrum sp.		+	
34			Crucigenia tetrapedia			80
35			Crucigenia sp.			40
36			Crucigeniella crucifera	40		
37			Dictyosphaerium spp.	140	+	+
38			Elakatothrix spp.	10	70	30
39			Eudorina spp.	+	+	+
40			Monoraphidium spp.	25	10	25
41			Mougeotia spp.	+	+	105
42			Oocystis spp.	20		45
43			Pediastrum duplex	8		
44			Pediastrum simplex		+	
45			Scenedesmus spp.		30	
46			Schroederia spp.	5		+
47			Staurostrum spp.	+	+	+
48			Treubaria spp.	5	5	5
49			CHLOROPHYCEAE	95	135	400
50	節足動物	甲殻	CRUSTACEA			+
51	輪形動物	輪虫	Trichocercidae	+		
52			EUROTATOREA		+	
53	繊毛虫	多膜口	POLYHYMENOPHORA	10	5	10
54		－	CILIOPHORA	35	10	15
55	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA	+		
56		真正太陽虫	HELIOZOA	+		
57	不明プランクトン		微小鞭毛藻（5 μ m以下）	20	10	80
58			鞭毛藻	10	10	10
59			鞭毛虫		30	20

採 取 地 点		提体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日		2020. 9. 1	2020. 9. 1	2020. 9. 1
総 数		22778	34907	28249
種 類 組 成	藍 藻	21500	33600	26150
	ク リ プ ト 藻	60	750	35
	渦 鞭 毛 藻	50	27	274
	黄 金 色 藻	10	5	300
	珪 藻	370	130	460
	ユ ー グ レ ナ 藻	15	10	20
	緑 藻	698	320	875
	そ の 他 の 植 物 性	30	20	90
	動 物 性	45	45	45
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（１％） 定性試料：無処理		
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（５μmメッシュ）により10倍に濃縮した。		
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。		
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人		
備 考		・計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を＋で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この２種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の３種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムであるAtteya zachariasiiとされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（３サイズ：５μm、１０μm、２５μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属とCrucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。		

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（亀山ダム貯水池）プランクトン同定計数結果

採取地点				堤体直上流部	小月橋	亀山大橋
採取年月日				2020.10.5	2020.10.5	2020.10.5
採取時刻				10:13	10:41	9:42
全水深(m)				19.3	14.8	14.8
採取水深(m)				0.50	0.50	0.50
採水量(ml)				100	100	100
No.	門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Aphanocapsa spp.	(+)		(10)
2			Coelosphaerium sp.	(+)		
3			Cuspidothrix sp.			(+)
4			Microcystis aeruginosa	205	640	70
5			Pseudanabaena mucicola	(+)		
6			Nostocaceae	(+)		
7			OSCILLATORIALES	(65)	(20)	(25)
8	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	165	410	170
9	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella	+	5	
10			Peridinium spp.	45	100	100
11	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	10	50	40
12		ラフィド藻	RAHPHIDOPHYCEAE	4	34	1
13		珪藻	Acanthoceras zachariasii	5	+	
14			Aulacoseira pusilla		10	
15			Aulacoseira granulata	+		+
16			Ulnaria japonica	+	5	5
17			Urosolenia spp.	+		+
18			Thalassiosiraceae-10	+	5	
19			Thalassiosiraceae-25		+	+
20			BACILLARIOPHYCEAE			
21	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	20	50	35
22	緑色植物	緑藻	Closterium spp.		10	10
23			Coelastrum sp.	+		
24			Crucigeniella crucifera		+	
25			Dictyosphaerium sp.		+	
26			Elakatothrix sp.			+
27			Eudorina spp.	160	64	
28			Mougeotia sp.	+		
29			Oocystis spp.	+		20
30			Pediastrum duplex		+	+
31			Pediastrum tetras			+
32			Scenedesmus spp.	70	10	+
33			Schroederia spp.	50	30	40
34			Staurastrum spp.	+	2	+
35			Yamagishiella unicocca		160	+
36			CHLOROPHYCEAE	115	15	40
37	節足動物	甲殻	CRUSTACEA	+	+	+
38	輪形動物	輪虫	Polyarthra spp.	1	+	
39			Trichocercidae		1	
40	繊毛虫	多膜口	Tintinnopsis spp.	1	1	5
41			POLYHYMENOPHORA	10	10	10
42		－	CILIOPHORA			+
43	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA	5		+
44	不明プランクトン			微小鞭毛藻（5 μm以下）		25
45				鞭毛藻	50	

採 取 地 点		提体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日		2020. 10. 5	2020. 10. 5	2020. 10. 5
総 数		981	1682	606
種 類 組 成	藍 藻	270	660	105
	ク リ プ ト 藻	165	410	170
	渦 鞭 毛 藻	45	105	100
	黄 金 色 藻	10	50	40
	珪 藻	5	20	5
	ユ ー グ レ ナ 藻	20	50	35
	緑 藻	395	291	110
	そ の 他 の 植 物 性	54	84	26
	動 物 性	17	12	15
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（１％） 定性試料：無処理		
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（５μmメッシュ）により10倍に濃縮した。		
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。		
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人		
備 考		・計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を＋で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この２種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の３種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムであるAtteya zachariasiiとされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（３サイズ：５μm、１０μm、２５μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属とCrucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。		

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（亀山ダム貯水池）プランクトン同定計数結果

採取地点				堤体直上流部	小月橋	亀山大橋
採取年月日				2020.11.4	2020.11.4	2020.11.4
採取時刻				10:33	9:45	11:25
全水深(m)				19.5	15.4	15.3
採取水深(m)				0.50	0.50	0.50
採水量(ml)				100	100	100
No.	門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Microcystis wesenbergii	+		
2			Nostocaceae		(5)	
3	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	95	70	120
4	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella	+		
5			Gymnodinium sp.			+
6			Peridinium spp.	10		+
7			Mallomonas spp.	35	30	60
8	不等毛植物	ラフィド藻	RAHPHIDOPHYCEAE	2	14	7
9		珪藻	Acanthoceras zachariasii	5		5
10			Aulacoseira ambigua	+	+	+
11			Aulacoseira pusilla		+	
12			Aulacoseira granulata	+	+	+
13			Urosolenia spp.	10	5	10
14			Thalassiosiraceae-5	20	20	30
15			Thalassiosiraceae-10	75	35	70
16			Thalassiosiraceae-25	+	+	
17			BACILLARIOPHYCEAE	5		
18	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	10	15	30
19	緑色植物	緑藻	Closterium spp.	20	5	10
20			Coelastrum spp.		+	120
21			Crucigeniella crucifera	40		80
22			Eudorina spp.		+	32
23			Oocystis spp.	35	+	+
24			Pediastrum tetras			8
25			Scenedesmus spp.	20		20
26			Schroederia spp.		5	+
27			Staurostrum spp.	3		
28			Yamagishiella unicocca	+		
29			CHLOROPHYCEAE	35	40	215
30	節足動物	甲殻	CRUSTACEA		+	
31	輪形動物	輪虫	Keratella sp.	+		
32			Polyarthra sp.			1
33			Synchaeta sp.			+
34			EUROTATOREA		1	
35	繊毛虫	多膜口	Tintinnopsis spp.	+		+
36		-	CILIOPHORA	10	+	+
37	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA	+		
38	不明プランクトン		微小鞭毛藻（5 μm以下）	25	25	50
39			鞭毛藻	25	25	25
40			鞭毛虫	50		25

採 取 地 点		提体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日		2020. 11. 4	2020. 11. 4	2020. 11. 4
総 数		530	295	918
種 類 組 成	藍 藻	0	5	0
	ク リ プ ト 藻	95	70	120
	渦 鞭 毛 藻	10	0	0
	黄 金 色 藻	35	30	60
	珪 藻	115	60	115
	ユ ー グ レ ナ 藻	10	15	30
	緑 藻	153	50	485
	そ の 他 の 植 物 性	52	64	82
	動 物 性	60	1	26
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（１％） 定性試料：無処理		
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（５μmメッシュ）により10倍に濃縮した。		
	検 鏡 条 件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。		
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人		
備 考		・計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を＋で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この２種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の３種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムであるAtteya zachariasiiとされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（３サイズ：５μm、１０μm、２５μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属とCrucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。		

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（亀山ダム貯水池）プランクトン同定計数結果

採取地点			堤体直上流部	小月橋	亀山大橋		
採取年月日			2020.12.2	2020.12.2	2020.12.2		
採取時刻			10:45	10:15	11:13		
全水深(m)			18.8	15.2	14.8		
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50		
採水量(ml)			100	100	100		
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	OSCILLATORIALES	(5)	(+)		
2	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	45	85		
3	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella	1			
4	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	+	5		
5		珪藻	Amphora sp.	+			
6			Aulacoseira ambigua		+		
7			Aulacoseira pusilla		+		
8			Aulacoseira granulata	+	+		
9			Thalassiosiraceae－5	30	25		
10			Thalassiosiraceae－10	25	5		
11			Thalassiosiraceae－25	5	+		
12			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.	+	
13				Trachelomonas spp.	20	20	
14			緑色植物	緑藻	Chlorogonium sp.		+
15	Closterium spp.	2			+		
16	Coelastrum spp.	+			5		
17	Crucigeniella crucifera						
18	Elakatothrix sp.						
19	Eudorina spp.	+			+		
20	Micractinium sp.	+					
21	Oocystis spp.	+			15		
22	Pediastrum tetras	+					
23	Scenedesmus spp.				+		
24	Schroederia sp.						
25	Staurastrum sp.	+					
26		CHLOROPHYCEAE			20	95	
27	輪形動物	輪虫	Polyarthra spp.		+		
28	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	+	+		
Tintinnopsis spp.			+	+			
30		真正太陽虫	HELIOZOA	+			
31	不明プランクトン		鞭毛藻	20	10		
32			鞭毛虫		10		
総数			168	280	386		
種類組成		藍藻	0	5	0		
		クリプト藻	45	85	35		
		渦鞭毛藻	1	0	0		
		黄金色藻	0	5	10		
		珪藻	60	30	110		
		ユーグレナ藻	20	20	45		
		緑藻	22	115	176		
		その他の植物性動物性	20	10	10		
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（１％） 定性試料：無処理			
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
			検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。			
			検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人			
備考							
・計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を＋で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この２種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の３種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムであるAtteya zachariasiiとされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（３サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・緑藻綱 Chodatella 属、Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属とCrucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。							

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（亀山ダム貯水池）プランクトン同定計数結果

採取地点			堤体直上流部	小月橋	亀山大橋
採取年月日			2021.2.1	2021.2.1	2021.2.1
採取時刻			9:36	9:03	10:03
全水深(m)			19.8	15.3	15.5
採取水深(m)			0.50	0.50	0.50
採水量(ml)			100	100	100
No.	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Merismopedia sp.	(+)	
2	クリプト植物	クリプト藻	CRYPTOPHYCEAE	25	330120
3	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	10	3080
4	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	+	155
5		珪藻	Synura spp.	+	+
6			Asterionella formosa	+	+
7			Aulacoseira ambigua	+	+
8			Aulacoseira pusilla	+	+
9			Cymatopleura solea		1
10			Nitzschia sp.	+	
11			Ulnaria japonica	1	10+
12			Thalassiosiraceae-5	10	5
13			Thalassiosiraceae-10	40	2590
14			Thalassiosiraceae-25	+	
15	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.		55
16	緑色植物	緑藻	Trachelomonas spp.	300	700475
17			Closterium spp.	5	41
18			Eudorina sp.		32
19			Oocystis sp.	+	
20			Scenedesmus sp.	20	
21			CHLOROPHYCEAE	60	130135
22			節足動物	甲殻	CRUSTACEA
23	輪形動物	輪虫	Synchaeta spp.	+	+
24	繊毛虫	貧膜口	SESSILIDA	1	
25		多膜口	Tintinnidium spp.	4	5+
26			Tintinnopsis spp.		+
27			POLYHYMENOPHORA		+
28		—	CILIOPHORA	20	510
29	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA		5
30	不明プランクトン		微小鞭毛藻（5 μ m以下）	50	17550
31			鞭毛藻	25	5025
32			鞭毛虫	25	7525
総数			596	1602	1121
種類組成		藍藻	0	00	
		クリプト藻	25	330120	
		渦鞭毛藻	10	3080	
		黄金色藻	0	15105	
		珪藻	51	4190	
		ユーグレナ藻	300	705480	
		緑藻	85	166136	
		その他の植物性	75	22575	
		動物性	50	9035	
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理		
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μ mメッシュ）により10倍に濃縮した。		
		検鏡条件	定量試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：枠付界線入スライドガラス（1.0ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名	（一財）千葉県環境財団 業務部 五味真人		
備考					
・計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を＋で示した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属として従来分類されていた種のうち、トリコーム先端部が段階的に明瞭に細くなり尖って終わる種は Cuspidothrix 属に移されたため、本結果もこれに従った。 ・藍藻綱 Anabaena 属として従来分類されていた種のうち、ガス胞をもつ種（浮遊性種）は、異質細胞とアキネートの位置関係から Dolichospermum 属と Sphaerospermopsis 属に再分類されたため、本結果もこれに従うとともに、異質細胞とアキネートが形成されていないトリコームは Nostocaceae 科として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・藍藻綱 Oscillatoria 属、Phormidium 属、Lyngbya 属として従来分類されていた種の一部は、光学顕微鏡下での確認が困難な特徴から Pseudanabaena 属等に再分類されたため、特徴的な種及び属以外は OSCILLATORIALES 目等の上位の分類群までの同定に留めた。 ・珪藻綱 Acanthoceras zachariasiiは、従来シノニムであるAtteya zachariasiiとされていたが、本結果では Acanthoceras zachariasii を採用した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 ・珪藻綱 Asterionella formosa、Aulacoseira pusilla、Nitzschia acicularis は、それぞれ類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Bacillaria paxillifer は従来シノニムである Bacillaria paradoxa とされていたが、本結果では Bacillaria paxillifer を採用した。 ・珪藻綱 Navicula 属は、類似の属を含めて計数した。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μ m、10 μ m、25 μ m）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Rhizosolenia 属として従来分類されていた種のうち、淡水性の種は Urosolenia 属として扱うことが一般的であるため、本結果もこれに従った。 ・緑藻綱 Chodatella 属 Lagerheimia 属、Franceia 属は、針状突起の形態等から区別されるが、本結果では区別せずに Chodatella 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Crucigenia 属とCrucigeniella 属は、細胞の分裂様式から区別されるが、分裂様式が不明なものは Crucigenia 属に一括して計数した。 ・緑藻綱 Golenkinia 属と Golenkiniopsis 属は、形態から両属を識別することは困難であるため、Golenkinia 属に一括して計数した。					

